

# 平成23年度 京都府中小企業技術センターの事業

府内の中小企業は、市場のグローバル化や取引関係の多様化、また急速な技術革新への対応等大変厳しい経営環境に置かれています。センターでは技術相談、依頼試験、機器貸付、人材育成など様々な支援を行っているところですが、今後とも時代の要請に応じた役割を果たし、企業から頼られる存在でありたいと考えています。そのため今年度は以下の取組を重点的に実施します。

## I 企業連携によるイノベーションを推進します

企業連携による新たな技術開発や新事業展開を支援するため、センター内に「企業連携技術開発室」を開設します。イノベーション創出を目指し企業連携により研究開発を行っている企業グループとセンターが協働し、研究開発課題の解決を図る場として活用し、企業連携によるイノベーションを推進します。

## II 企業ニーズに呼応した研究開発を推進します

保有技術の革新や新技術開発を目指す中小企業等のニーズに即した試験研究や共同研究等に取り組みます。また、当センターの研究課題において外部評価制度を導入し企業ニーズや課題解決のための研究を推進します。さらに、中小企業等の新技術・新製品開発等を支援するため、企業等の依頼に応じて研究、試験分析等を行う受託研究を推進します。

## III 技術支援を一層強化するため、企業との密接な関係を充実します

業界団体との懇談会や巡回企業訪問などの取組を強化し、業界や企業が抱える技術的課題や取り巻く現状等を把握するとともに、個々の企業の技術の強みを掘り起こし、センターが企業の技術力強化のサポーターとなります。

## IV 高度人材の実践的活用・育成の支援をします

大学等高度研究機関が集積する地域性を活かし、ポストドクター（博士研究員）等高度人材の実践的活用・育成を支援しながら、京都ものづくり企業の競争力強化、技術力向上や人材育成を図ります。

## 【事業計画概要】

### 1 企業の技術基盤の強化支援

#### ●依頼試験や機器貸付などによるものづくり支援

中小企業等の製品開発や品質向上、デザイン開発等を支援するため、企業等の依頼による試験・分析・計測等を通し技術的アドバイスをを行うとともに、企業の技術者が自ら試験・評価等を行うことができるよう機器を開放し、中小企業のものづくり技術をしっかりと支えています。

また、中小企業のものづくり技術基盤の強化を通じて試作産業への取組を支援します。

#### ●環境・国際規制への支援

欧州有害化学物質規制（RoHS指令、REACH規制）等の国際的化学品規制やISO14001等環境管理規格に対応するため、セミナー・講習会による情報提供等の支援を行います。電磁環境両立性（EMC）国際規制等については、校正（標準化）した計測機器と電波暗室の提供等により効率的にクリアできるよう支援します。

### 2 未来を担う人材の育成支援

#### ●中小企業若手技術者等育成の支援

次代を担う府内企業の若手技術者リーダーを創出し、最先端の研究開発プロジェクトに積極的に参画するため、研究成果を自社の製品開発プロジェクトに結びつけられる企画力・開発力のスキルアップと、ものづくりには欠かすことができない企業間連携のためのコミュニケーションの場となる、実習、実践を重視した「京都ものづくり若手リーダー育成塾」を開催します。

#### ●技術研究会・技術研修等による技術者の育成支援

研究会やセミナー等を開催し、技術者の技術力、製品開発力等の向上を図ります。

更に、今年度も引き続き、雇用調整助成金（中小企業緊急雇用安定助成金）制度の対象となる教育訓練としても活用できる技術研修を開催します。

また、引き続き映像配信を用いた広域技術研究等による技術者の育成支援を推進します。

### 3 中小企業の新事業展開等に向けた支援

#### ●産学公連携等による技術開発支援

企業の新製品・新技術開発等に向け、企業と大学等とを結びつけるコーディネート機能を強化します。

また公募事業等への積極的な取組を支援し、共同研究等を推進します。

#### ●環境産業等新産業創出への技術的支援

「京都府中小企業応援条例」等に基づき、環境、健康等の高い成長が見込まれる新産業分野に中小企業が進出するための技術面からの支援を行います。

#### ●地域イノベーションの創出

国や他の公設試験研究機関、大学等と連携し、研究開発資源の有効活用等による地域イノベーション創出の取組を推進します。

また、地域資源を活用した新商品・新サービスの開発や農商工連携の推進、知的資産経営（知恵の経営）等の取組を支援します。

### 4 府内地域産業の活性化推進

#### ●北部地域のものづくり産業振興

綾部市と共同で設置した「北部産業技術支援センター・綾部」の取組を拡充するとともに、府北部地域のものづくり産業の一層の成長と次世代の産業振興を進めるため、「丹後・知恵のものづくりパーク」とも連携し、地域の企業ニーズに即した技術高度化・研究開発や人材育成等を支援します。

#### ●けいはんな地域における産学公連携等

新事業・新産業を創出するため、優れた研究シーズを有する学研都市をはじめ、府南部地域の研究機関・大学と企業との出会い・交流の場を提供することにより、産学公連携・産産連携の促進、技術交流と人的ネットワークの形成・拡大を図ります。

### 5 経営・技術・知財のトータルサポート

#### ●（財）京都産業21・京都府知的財産総合サポートセンターとのワンストップ支援の推進

（財）京都産業21及び京都府知的財産総合サポートセンターとともに、経営・技術・知財の支援を強化します。また、中小企業のサポート情報等を広く発信し、「技術情報のニュースサイト」として機能の充実を図ります。